

第78回セミナでは最近注目を集めている生成AIの普及による急激な電力消費の増加と、地球のサステナビリティー確保に向けた省電力化という2つの課題に対して、「生成AIを支えるデータセンターの省エネ技術の動向」というテーマで我国における開発状況と現在の課題について専門家からご講演頂きます。

近年、世界の電力消費が急激に増えています。デジタル化の進行で処理すべきデータ量が急増し、さらに大量の情報処理を必要とする生成AIの登場が、電力消費に拍車をかけています。デジタル化の流れは企業の生産性を改善し、人類の生活に多大な恩恵をもたらす一方で、地球に大きな負担をかけており、地球のサステナビリティー確保に向けた省電力化は、人類の今後の大きな課題と言えます。今回セミナでは、こうした課題を解決し、より豊かな社会を実現するための先端的な取組みをされている方々に、その最新情報と将来展望について、ご講演をお願いしました。是非、皆様の活発な討議をお願いいたします。

日時

2025年 3月5日（水）14:00～17:00

会場

京都テルサ 西館3階 第2会議室（京都府民総合交流プラザ内）
※WEB(ZOOM) 配信あり

テーマ 「生成AIを支えるデータセンターの省エネ技術の動向」

基調講演 「生成AIで急成長するデータセンターと半導体・電子部品への影響」

中村 剛 氏（株式会社産業タイムズ社 大阪支局
電子デバイス産業新聞副編集長/大阪支局長）

講演 「日本アイ・ビー・エム株式会社様のご紹介」

坂本 佳史 氏（日本アイ・ビー・エム株式会社
IBM Distinguished Engineer
IBM Research エッジコンピューティングCTO）

講演 「IOWN/APNにおける光アクセス技術の最新動向」

吉田 智暁 氏（日本電信電話株式会社
NTTアクセスサービスシステム研究所
プロジェクトマネージャ）

□セミナ参加費：HAB研会員無料 非会員 5,000円 ※WEB受講の方は3月4日(火)午前中までにお振込み下さい
協賛学会員 3,000円（申込時に「学会名」及び「会員番号」を記載ください）

□交流会参加費：会員・非会員とも2,000円

□申込み締切：2025年2月26日(水)

□主催：NPO法人高周波・アナログ半導体ビジネス(HAB)研究会

□協賛：(公社)応用物理学会、(一社)電子情報通信学会、IEEE Japan Council

★ 参加ご希望の方は、下記の申込書にご記入いただき、切り取って、担当者にお渡しいただくか、
メール（h-analog@npo-hab.org）もしくは FAX (075-681-7830) にてご送信下さい。

【お問合せ】 NPO法人 高周波・アナログ半導体ビジネス（HAB）研究会 理事長 南部 修太郎

Tel. 075-681-7825 Fax. 075-681-7830 E-mail. h-analog@npo-hab.org URL. <https://www.npo-hab.org>
-----切り取り-----

第78回アナログ技術トレンド（HAB研）セミナ 参加申込書

■御氏名	■勤務先		
■連絡先（メールアドレス）			
■会員登録の有・無	会員 / 非会員 / 会員登録希望 ／協賛学会員（学会名： ） 会員番号： ）		
■受講形式	会場受講 / Web(Zoom) 受講	■交流会	参加 / 不参加
■ご質問・要望等があれば ご記入下さい。			